

公告 第 217 号  
令和 4 年 7 月 15 日

被 保 険 者 各 位

テレビ朝日健康保険組合  
理 事 長 小野瀬 雅久



公 告

7 月 15 日の組合会において、令和 3 年度の事業報告・財産目録が承認されましたので公告します。

以上

組合記号番号	東765
--------	------

# 令和3年度事業報告書

テレビ朝日健康保険組合

# 令和3年度事業報告書

## 第1 事業概況

令和3年度の健康保険組合は、8割を超える1,080組合が赤字を計上し、経常収支は5,098億円の赤字予算となりました。平均保険料率は対年度0.01ポイント増の9.23%でした。また、高齢者医療制度の納付金・拠出金等の合計は、対前年度で3.6%増え、拠出金と法定給付費を合わせた義務的経費に占める拠出金の割合は、平均で46.6%となっています。さらに今後の団塊世代の高齢化に伴い一層の負担増が確実視されています。

また、協会けんぽの平均保険料率10.0%以上の組合は、297組合で、全体の22.3%を占めています。

このような状況の中、当健保は保険料率を前年度から据え置きましたが、令和3年度の経常収支は2億500万円強の赤字でした。

高齢者医療制度の納付金・拠出金等の合計は、対前年度でおよそ2割減り、拠出金と法定給付費を合わせた義務的経費に占める拠出金の割合も、47.0%と、4年ぶりに拠出金が給付費を下回りました。しかし、法定給付費はコロナウイルスの影響で受診控えが顕著だった前年度にくらべ2割増加しています。

収入ですが、健康保険料収入は対前年度比で99.9%、経常収入が100.0%と横ばいでした。

支出においては、保険給付費が対前年度比119.6%と増加に転じ、保健事業費も107.7%と微増でした。一方で納付金・拠出金のうち、前期高齢者納付金と後期高齢者支援金の合計は、対前年度比79.7%と減少しました。

結果、経常支出は前年度比97.8%となりました。

最終的に決算残金は1億1,200万円余りとなりましたが、4割にあたる4,900万円を繰り越す事とし、財政調整事業繰越金を除く残りの6,300万円余りを別途積立金に積み増しました。

保健事業ですが、特定健診の受診者は3,726人（去年は3,518人）で、インフルエンザの予防接種は677人と大きく減って1,682人（去年は2,359人）でした。新型コロナウイルスのワクチン接種と時期が重なったり、テレワークの普及で接種会場への足が遠のくなどいくつかの要因が挙げられます。歯科健診は新型コロナウイルスの感染対策で中止しました。

35歳未満の被扶養者を対象にした家族健診は45人が受診しました。

35歳未満の女性被保険者が対象のレディース検診受診者は59人で、前年度より13人増えました。

特定保健指導は、677人の対象者に対して受診者は389人で受診率は57.5%でした。

平成28年度から始めた重症化予防対策は、151人の対象者のうち6割にあたる90人が参加しました。

平成27年度にスタートした翌年度70歳になる特例退職被保険者を対象とした保健指導は、対象者13人中9人が参加。実施率は69.2%でした。

## 法定給付費の主なるものの動き

(単位:千円)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
本人	療養給付費(70歳未満)	554,912	595,173	559,967	511,495	610,743
	薬剤支給(70歳未満)	132,527	130,715	135,638	133,358	144,985
	入院時食事療養費	2,249	1,539	1,302	1,062	1,293
	傷病手当金	40,678	57,835	49,590	49,658	45,531
	出産手当金	41,377	39,009	29,009	47,979	46,224
	出産育児一時金	16,784	18,060	12,584	21,265	18,881
家族	家族療養費(70歳未満)	434,040	462,933	431,256	387,871	532,213
	家族薬剤支給(70歳未満)	111,600	105,349	113,555	96,467	105,098
	家族出産育児一時金	28,664	23,061	17,651	18,485	18,851
本人・ 家族	高額療養費	11,961	13,014	18,025	14,517	18,727
	高齢者療養給付費	135,091	160,371	181,658	174,871	208,354

## 保健事業費の主なるものの動き

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
特定健康診査事業・ 保健指導事業費	179,960	198,240	201,821	202,759	221,798
保健指導宣伝費	9,383	9,702	12,544	9,882	10,877
疾病予防費	53,703	55,678	57,217	52,206	52,445
体育奨励費	0	0	0	0	0
契約保養所費	0	0	0	0	0

保健指導事業費  
保健指導宣伝費

30年度:被扶養者・地方勤務者対象特定保健指導開始  
26年度:データヘルス計画策定  
28年度:カフェテリアプラン「ベネフィット・ステーション」開始  
30年度:第2期データヘルス計画  
平成元年度:健保組合ホームページリニューアル

疾病予防費

26年度:重症化予防プログラム開始  
26年度:配偶者健診を家族健診に拡大  
26年度:35歳未満レディス検診開始  
27年度:特退対象電話保健指導開始  
28年度:健康ポータルサイト「ハピルス」開始

体育奨励費  
契約保養所費

30年度:特退対象重症化予防プログラム開始  
28年度:法人会員契約・スポーツクラブ契約解約  
28年度:契約保養所の利用補助廃止



## 第2 庶務の概要

### 1.事務所

所在地	摘要
港区六本木六丁目9番1号	昭和49年12月1日設立

2. 組合会

開会年月日	議決又は報告事項の件名		議決又は報告事項の概要	議員の出席状況		議決又は報告の結果	
				出席	欠席	可	否
令和3年 7月16日 (第106回)	議案						
	第1号	会議録署名議員の選任について	原案通り可決	20	0	20	0
	第2号	2020年度事業報告について	原案通り可決	20	0	20	0
	第3号	2020年度収入支出決算について	原案通り可決	20	0	20	0
	第4号	2020年度収入支出決算残金処分について	原案通り可決	20	0	20	0
	報告						
	第1号	2020年度事務監査結果報告について	報告通り承認	20	0	20	0
	第2号	理事長専決について	報告通り承認	20	0	20	0
令和3年 2月15日 (第107回)	議案						
	第1号	会議録署名議員の選任について	原案通り可決	20	0	20	0
	第2号	2022年度予算編成に関する基本方針について	原案通り可決	20	0	20	0
	第3号	2022年度保健事業計画について	原案通り可決	20	0	20	0
	第4号	2022年度収入支出予算について	原案通り可決	20	0	20	0
	第5号	2021年度収支決算見込について	原案通り可決	20	0	20	0
	第6号	2021年度決算残金処分案について	原案通り可決	20	0	20	0
	第7号	理事長専決について	原案通り可決	20	0	20	0
	第8号	任意継続被保険者の保険料の扱いについて	原案通り可決	20	0	20	0
	第9号	インフルエンザ予防接種実施規程の制定について	原案通り可決	20	0	20	0
報告							
	第1号	関東信越厚生局による総合監査結果について	報告通り承認	20	0	20	0

### 3. 議員および理事

種別	議 員			理 事			任 期
	定員	現員	欠員	定員	現員	欠員	
選 定	10人	10人	0人	4人	4人	0人	2020年9月12日から 2022年9月11日まで
互 選	10人	10人	0人	4人	4人	0人	
計	20人	20人	0人	8人	8人	0人	



### 第3 事業主・事業所・被保険者等の状況

種別	前年度末	本年度		本年度末
		増	減	
事業主数	27	2		29
事業所数	27	2		29
被保険者数	男	4,245 人	22 人	4,223 人
	女	1,782 人	35 人	1,817 人
	計	6,027 人	13 人	6,040 人
被扶養者数	4,390 人		60 人	4,330 人
介護保険第2号被保険者数	3,036 人	114 人		3,150 人
平均標準報酬月額	男	610,750 円		620,664 円
	女	433,015 円		440,875 円
	平均	559,772 円		567,868 円
標準賞与総額(年間合計)	3,853,349,000 円			3,990,536,000 円

## 第4 保険給付の概要

### 1. 法定給付 (一般)

給付種別		件数	日数	金額	備考
被 保 険 者	療養給付費	41,621 件	60,292 日	566,728 千円	
	一部負担金減免額	0	0	0	
	薬剤支給	18,431	21,058 枚	136,748	
	入院時食事・生活療養費	319	5,583	1,178	
	療養費	1,378		5,418	
	訪問看護療養費	17	146	1,032	
	移送費	0		0	
	傷病手当金	183	5,158	42,813	
	埋葬諸費	2		100	
	出産育児一時金	45		18,852	
	出産手当金	42	3,695	45,760	
	計	62,038		818,629	
被 扶 養 者	家族療養費	36,544	52,951	494,969	
	家族減免額	0	0	0	
	家族薬剤支給	18,900	22,652	95,907	
	家族入院時食事・生活療養費	280	5,769	1,130	
	家族訪問看護療養費	109	378	3,398	
	第二家族療養費	555		3,184	
	家族移送費	0		0	
	家族埋葬料	2		100	
	家族出産育児一時金	44		18,480	
	計	56,434		617,168	
	高齢者療養給付費	596		8,762	
	高齢者減免額	0		0	
	計	596		8,762	
高額療養費(現金給付)		205		14,365	
高額介護合算療養費		0		0	
法定給付費総計		119,273		1,458,924	

### (特例退職被保険者)

給付種別		件数	日数	金額	備考
被 保 険 者	療養給付費	1,806 件	3,020 日	41,108 千円	
	一部負担金減免額	0	0	0	
	薬剤支給	944	1,141 枚	7,543	
	療養費	40		294	
	入院時食事・生活療養費	23	872	117	
	訪問看護療養費	0	0	0	
	移送費	0		0	
	埋葬諸費	2		100	
	出産育児一時金	0		0	
	出産手当金	0	0	0	
計	2,815		49,162		
被 扶 養 者	家族療養費	2,087 件	3,593 日	33,188 千円	
	家族薬剤支給	1,183	1,385	8,476	
	家族入院時食事・生活療養費	30	886	163	
	家族減免額	0	0	0	
	第二家族療養費	28		165	
	家族訪問看護療養費	4	35	277	
	家族移送費	0		0	
	家族埋葬料	1		50	
	家族出産育児一時金	0		0	
計	3,333		42,319		
高 齢 者	高齢者療養給付費	7,489		199,127	
	高齢者減免額	0		0	
	計	7,489		199,127	
高額療養費(現金給付)		300		3,873	
高額介護合算療養費		0		0	
法定給付費総計		13,937		294,481	

2. 付加給付

(一般)

給付種別		件数	金額	備考
被 保 險 者	一部負担還元金	519	21,606 千円	
	延長傷病手当付加金	23	7,477	
	埋葬料付加金	0	0	
	出産育児一時金付加金	40	1,200	
	訪問看護療養費付加金	0	0	
	計	582	30,283	
被 扶 養 者	家族療養費付加金	218	11,913	
	家族埋葬料付加金	2	100	
	家族出産育児一時金付加金	39	390	
	家族訪問看護療養費付加金	0	0	
	計	259	12,403	
合計		841	42,686	

(特例退職被保険者)

給付種別		件数	金額	備考
被 保 險 者	一部負担還元金	70	1,241 千円	
	埋葬料付加金	0	0	
	出産育児一時金付加金	0	0	
	訪問看護療養費付加金	0	0	
	計	70	1,241	
被 扶 養 者	家族療養費付加金	34	546	
	家族埋葬料付加金	1	50	
	家族出産育児一時金付加金	0	0	
	家族訪問看護療養費付加金	0	0	
	計	35	596	
付加給付費総計		105	1,837	

(合算高額療養費付加金)

一般	40	2,783 千円	
特退	76	1,554	
計	116	4,337	

## 第5 直営医療機関及び指定医療機関

1.直営医療機関 該当なし

2.指定医療機関

名称	所在地	開設者名	診療科目	診療報酬に関する 契約概要
テレビ朝日診療所	港区六本木六丁目9-1	代表取締役 早河 洋	内科、 耳鼻咽喉科	あり



第6保健事業

予算科目	事業分類(注1)	事業名	事業の目的および概要	対象者				事業費(千円)	実施状況・時期		評価(注2)	
				資格	対象事業所	性別	年齢		対象者	実施状況・時期		
										成功・推進要因		課題及び阻害要因
特定健康診査事業	3	日帰り人間ドック(40歳以上)	前年度と同	被保険者・被扶養者	全て	男女	40 ~ 74	全員	158,163	<ul style="list-style-type: none"> <li>被保険者本人の受診率、特に40歳以上はほぼ計画通り。それと比べ被扶養者の受診率は低いが徐々に上がっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各事業所の働きかけが年々積極的に</li> <li>家族健診の案内発送</li> </ul>	4
									45,254	<ul style="list-style-type: none"> <li>健保から該当者に案内を郵送&amp;各事業所の協力</li> <li>宿泊なしのスーパードック受診医療機関の数を増やしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1泊するのがネックになっていることもあるので、日帰りのスーパードックの導入をさらに推進する</li> <li>費用の個人負担が大きい事業所がある</li> </ul>	4
特定保健指導事業	1,2,4	特定保健指導	前年度と同	-	全て	男女	40 ~ 74	基準該当者	11,937	<ul style="list-style-type: none"> <li>H30年度から地方勤務者と被扶養者も対象に実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>webによる面談を全面的に導入したため参加しやすくなった</li> <li>人間ドックでの実施も増加</li> </ul>	4
								被保険者・被扶養者	252	<ul style="list-style-type: none"> <li>育児希望者に請求してもらい、事業所を経由して配布</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特になし</li> </ul>	5
保健指導宣伝	2,5	育児書・離乳食本の配付	前年度と同	被保険者・被扶養者	全て	女性	16 ~ 74	その他	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>順調に利用者が増えてきて、令和3年度の計画を上回ることができた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>少額ポイントでもグッズに交換できるようになり、利用度もアップ</li> <li>確定申告の医療費控除資料として参考にする人が増加</li> </ul>	5
								被保険者・被扶養者	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ハビルス」で毎月表示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>さらに登録率を上げていくために通直方策を打っていききたい</li> </ul>	5
保健指導宣伝	2	医療費通知書の送付	前年度と同	-	全て	男女	0 ~ 74	基準該当者	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍での生活環境にも変化が見られ、宿泊施設の利用はまだ少ないが、育児サービスや日帰りで楽しめるレジャー施設、フィットネスの利用が増え、利用者が長ってきた印象</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の利用者の開拓</li> <li>ログイン方法の変更案内をしたものの、完全移行に未だになっ</li> <li>ていないので今後周知が必要</li> <li>各人の利用率のさらなるアップを</li> </ul>	2
								被保険者・被扶養者	9,631,512	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知度が上昇している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特になし</li> </ul>	5



予算科目	事業分類(注1)	事業名	事業の目的および概要	対象者				事業費(千円)	実施状況・時期		評価(注2)		
				資格	対象事業所	性別	年齢		対象者	実施状況・時期		成功・推進要因	課題及び阻害要因
疾病予防	2,5	健康ポータルサイト	登録率35%	-	全て	男女	16 ~ 74	基準該当者	-	・順調に利用者が増えてきて、令和3年度の計画値を上回ることができた	・少額ポイントでもグッズに交換できるようになり、利用度もアップ	・今後、インセンティブである健康ポイントがリニューアルされ独立するため利用者離れを懸念しているが、さらにポイントがためやすくなるため、情報発信をしていく。	5
	3	日帰り人間ドック(35歳~40歳)	前年度と同	-	全て	男女	35 ~ 39	基準該当者	33,583,034	・R03はR02より受診率が下がりが、R01とほぼ同率にもなった(74.9%→73.3%)	・事業所との連携による受診勧奨	・被扶養者の受診率を上げていきたい	4
	3	レディース検診	前年度と同(自己負担額をゼロにすることも検討)	-	全て	女性	18 ~ 34	基準該当者	587,964	・通年で実施 ・R01年度からは対象者全員に案内を郵送	・案内を届けることで認知度がアップしている	・案内を見てもコロナ禍で受診にいたらなかったことも考えられる	1
	3	インフルエンザ予防接種	前年度と同	被保険者	全て	男女	18 ~ 74	全員	3,131	・コロナの影響で定期健診がずれため、11月に単独で実施 ・R02年から接種本数を増やしたが、テレワークの定着による出社人数の減少、マスク生活継続による前年度のインフルエンザ患者の減少によるものか、接種人数が減少した	・コロナ禍の接種のため、広い会議室を確保	・予防接種の啓蒙 ・妥当な接種時期等、事業主との連携	4
	6	健康電話相談・メンタルヘルス相談	見直しを検討	被保険者・被扶養者	全て	男女	0 ~ 74	全員	1,335	・通年で実施	・なし	・アンケート未実施	1
	1,2,4	重症化予防	前年度と同	-	全て	男女	18 ~ 74	基準該当者	7,614	・収縮期血圧160~or拡張期血圧100~orHbA1c6.5~に該当する者を対象	・参加勧奨を順次に実施	・重症化に対する危機感が薄い対象者が少なからずいる ・さらなる施策が必要 ・受診率は増加傾向にあるが、医療費削減には結びついていない	2
	3	家族健診(35歳未満)	前年度と同	被扶養者	全て	男女	16 ~ 34	その他	1,544	・受診率は徐々に増加	・家族健診の案内を自宅に郵送している ・令和2年度から委託業者変更	・医療費の減少に結びついていない	3
	2,4	特選対象電話保健指導	前年度と同	-	一部の事業所	男女	63 ~ 74	その他	365	・翌年度70歳になる特選本人に実施	・70歳前に健康の棚卸を	・既にかかりつけ医師に診てもらっている人などを参加させるのは難しい	3
体育奨励	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直営保養所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	8	在宅療養支援事業	前年度と同	被保険者・被扶養者	全て	男女	0 ~ 74	全員	0	・利用者ゼロ	・なし	・廃止を考えているが、健康運に相談したところ、廃止は難しいのではないかと回答があった	1



予算科目	事業分類 注1)	事業名	事業の目的および概要				対象者				事業費 (千円)	実施状況・時期		評価 注2)
			資格	対象 事業所	性別	年齢	対象者	実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因				

予算措置なし

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業  
 注2) 1. 40%未満 2. 40%以上 3. 60%以上 4. 80%以上 5. 100%

## 第7 決算残金処分

### ①一般勘定

決算状況		決算残金処分内訳	
収入決算額	3,917,678,772	準備金	0
支出決算額	3,804,918,329	別途積立金	62,913,649
差引残高	112,760,443	繰越金	49,148,000
		退職積立金	0
		財政調整事業繰越金	698,794

### ②介護勘定

決算状況		決算残金処分内訳	
収入決算額	590,396,903	準備金	4,062,842
支出決算額	534,000,061	繰越金	52,334,000
差引残高	56,396,842		

## 第8 財産の異動状況

### ①一般勘定

種類	単位	前年度末現在		本年度中異動				本年度末現在	
		数量	金額又は価格	増		減		数量	金額又は価格
				数量	金額又は価格	数量	金額又は価格		
準備金			652,671,434		0		0		652,671,434
別途積立金			999,150,855		62,913,649		0		1,062,064,504
退職積立金			27,203,000		0		0		27,203,000
計			1,679,025,289		62,913,649		0		1,741,938,938

### ②介護勘定

種類	前年度末現在		本年度中異動				本年度末現在	
	金額	数量	増		減		金額	数量
			金額	数量	金額	数量		
準備金	77,550,206		4,062,842		0		81,613,048	
計	77,550,206		4,062,842		0		81,613,048	

## 第9 組合債

該当なし

## 第10 その他の重要な事項

特記事項なし

以上のとおり報告する

令和4年7月15日

テレビ朝日健康保険組合  
理事長 小野瀬 雅久

別添

テレビ朝日健康保険組合財産目録

1 一般勘定

種別		数量	金額	備考
準備金	金員	銀行預金	652,671,434	三井住友銀行、みずほ銀行、三井住友信託銀行 三菱UFJ信託銀行
		出資金	0	健康保険組合連合会(会館建設資金)
	合計	652,671,434		
別途積立金	金員	銀行預金	1,044,262,504	三井住友信託銀行、みずほ銀行、大和ネクスト銀行
		基金委託金	17,802,000	東京都社会保険診療報酬支払基金
	合計	1,062,064,504		
退職積立金	金員	銀行預金	27,203,000	三井住友銀行、みずほ銀行
	合計	27,203,000		
その他の財産				
計			1,741,938,938	

2 介護勘定

種別		数量	金額	備考
準備金	金員	銀行預金	81,613,048	三菱UFJ信託銀行、三井住友信託銀行
	合計	81,613,048		